グリーンコープ

能登半島地震・豪雨 災害支援 NEWS Vol.17

「 現地での支援活動報告（11月25～12月6日）」

●「11月25日(月）～29日(金） 輪島市・珠洲市」

25日、輪島市にある「まちの保育園」へ昼食支援のための食材をお届けした際、園児たちから心温まるお礼の言葉とともに、お花のプレゼントをいただきました。「いつもありがとう」という子どもたちの純粋な感謝の気持ちが込められた贈りものに、胸が熱くなりました。翌週（12月2日）が昼食支援最後の週になることから、園児や先生方が感謝の思いを伝えてくださったのだと思います。28日は「すずキッチン」へ冷凍商品などの食材をお届けしました。その他、輪島市教育委員会からの依頼で「町野小学校」と「東陽中学校」へ防災用ヘルメットと手袋のサンプルをお届けしました。採寸が完了次第、輪島市の小中学校へ寄贈する予定です。

＜支援メンバー＞
現地スタッフ：樋間さん

《まちの保育園》

《すずキッチン》

《町野小学校》

●「11月30日(土） 輪島市」

輪島市町野町で雄一のスーパーマーケット「もとやスーパー」が30日より営業を再開しました。当日は、地元の方、支援者、関係者、約100人の方が集まってセレモニーを開き、地震や豪雨の犠牲者を悼んで黙とうをささげました。グリーンコープは、焼き鳥500本とジュース150本を準備し無料で配布を行いました。
「営業再開は本当にうれしい」と多くの方が喜ばれていました。

＜支援メンバー＞
GCふくおか：河崎部長　現地スタッフ：樋間さん

《まちのスーパー①》

《まちのスーパー②》

《まちのスーパー③》

●「12月2日(月）～3日(火） 珠洲市・能登町・七尾市」

「すずキッチン」へグリーンコープの生プリンをお届けしました。生プリンは、すずキッチンから大谷地区の避難所や被災された方へお届けしています。3日は、能登町の「自立支援センターみずほ」で引き取ったパンを七尾市に拠点を置く「ＮＧＯ協働センター」へお届けしました。

＜支援メンバー＞
現地スタッフ：樋間さん

2024年12月16日週発行：グリーンコープ共同体 広報本部

《すずキッチン》

《自立支援センターみずほ》

《ＮＧＯ協働センター》

●「12月4日(水)～6日(金) 能登町・輪島市」

これまで支援を続けてきました「大屋公民館 (輪島市)」「鵜川仮設住宅 (能登町)」「狼煙道の駅 (珠洲市)」へクリスマスツリーをお届けし、現地の方と楽しく交流しながらクリスマスツリーの飾りつけを行いました。GCひょうごの大平理事と荒川理事からは、手づくりのオーナメント（装飾品）などのプレゼントをご準備いただき、現地の方も大変喜ばれていました。

＜支援メンバー＞
GCふくおか：田中顧問、棚町専務代行　GCひょうご：大平理事、荒川理事　現地スタッフ：樋間さん

《大屋公民館》

《鵜川仮設住宅》

《狼煙道の駅》

輪島市「まちの保育園」からお礼のお手紙をいただきました

令和6年９月能登半島豪雨による発災後から、まちの保育園の泥出し作業や大型ゴミの撤去、業務用冷蔵庫の設置、そして週に１回の昼食支援を続けてきました。まちの保育園への昼食支援は12月2日をもって終了しましたが、今後も、まちの保育園に寄り添った支援を継続していきます。

グリーンコープの災害支援活動は、組合員のみなさまからのカンパ金によって成り立っています。引き続きのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。